

- 主催：日本学術会議科学者委員会男女共同参分科会
日本学術会議第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティー分科会
- 共催：日本医学会連合
日本医師会
- 後援：日本生命科学アカデミー

日本学術会議
公開シンポジウム
2018年10月26日（金）
13：00～17：40（開場12:30）
於：日本学術会議講堂
（入場無料・事前登録不要）

医療界における男女共同参画の推進と課題
～日本学術会議幹事会声明をふまえて～

- 総合司会 熊谷日登美（日本学術会議第二部会員、日本大学生物資源科学部教授）
- 開会挨拶（13:00～13:05）
平井みどり（日本学術会議第二部副部长、第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティー分科会、兵庫県赤十字血液センター所長）
- 挨拶（13:05～13:15）
岸 玲子（日本医学会連合副会長、北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招聘教授）
小玉弘之（日本医師会常任理事）
- 趣旨説明—日本学術会議幹事会声明を中心に（13:15～13:30）
三成美保（日本学術会議副会長・第一部会員・科学者委員会委員長・同男女共同参画分科会委員長、奈良女子大学副学長・教授〔研究院生活環境科学系〕）

【Ⅰ 基調講演（13:30～14:05）】



女性医師問題の原点は
医療提供体制の特殊性にある

桃井眞里子（日本学術会議連携会員、社会福祉法人桐生療育双葉会両毛整股療護園、自治医科大学名誉教授）

【Ⅱ 医療界における男女共同参画推進に向けた課題】（14:15～15:35）



医学部入試における
女性差別の排除

種部恭子（日本女性医療者連合、女性クリニックWe富山院長）



産婦人科における
男女共同参画の進捗状況と問題点

小西郁生（京都医療センター院長、日本医学会連合理事）



日本医師会における
男女共同参画と女性医師支援

小玉弘之（日本医師会常任理事）



医療と社会
（ハラスメント風土）

渡辺美代子（日本学術会議副会長、第三部会員、国立研究開発法人科学技術振興機構副理事）

【Ⅲ 今後の課題—コメントと討論】（15:45～17:35）

- コメント（15:45～16:25）
 - コメント1 理系男女共同参画の取り組みから
野尻美保子（日本学術会議第三部会員、大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構・素粒子原子核研究所教授）
 - コメント2 若手医師から
坂元晴香（内科医、東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学教室特任研究員）
 - コメント3 医療現場から
藤野泰平（日本男性看護師会共同代表、株式会社デザインケア代表取締役）
 - コメント4 医学部における「労働権」の教育
小澤隆一（日本学術会議連携会員、東京慈恵会医科大学教授）
- 討論（16:25～17:35）
パネリスト：桃井眞里子・種部恭子・小西郁生・小玉弘之・渡辺美代子
司会：名越澄子（日本学術会議第二部会員、埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科教授）・三成美保（日本学術会議副会長・第一部会員、奈良女子大学副学長）
- 閉会挨拶（17:35～17:40）
伊藤公雄（日本学術会議第一部会員、京都大学名誉教授、京都産業大学現代社会学部客員教授）



- 問い合わせ先：三成 mitunari*cc.nara-wu.ac.jp（*を@に変えてください）
- 会場へのアクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口 徒歩1分